

あなたの選んだ
デザインが
愛工大の
看板に!!

リニモ八草駅構内
愛知環状鉄道八草駅ホーム

看板デザイン候補作品 1つ選んで投票して下さい!

応募
作品に
ついて

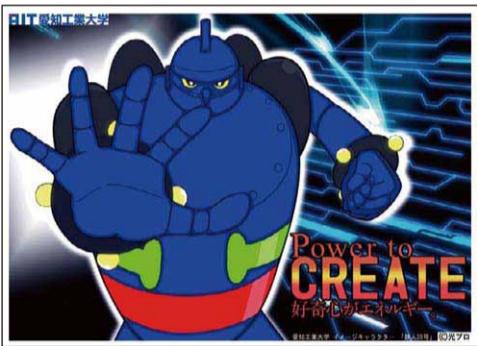
■鉄人28号に「SAMPLE」の文字があるものは、大学から支給された鉄人28号のイラストになります。採用された場合、「SAMPLE」の文字は消去します。
■光プロダクションの監修の観点から補作又は修正、もしくは、大学側で補作又は修正する場合があります。

応募 No.01



「Power to CREATE」というテーマから鉄人28号が愛知工業大学という土台を支えている力強さを表現しました。また、その土台にいる学生たちの中にも「設計している人」「ロボットと会話している人」など過去の先輩方・これからの学生たちがAITを作っていく「伝統」をイラストで表しています。学生に対し、目標はなんなのか、愛知工業大学でどんな歴史を築き上げたいかを訴えるようなデザインに仕上げました。

応募 No.02



「好奇心がこみ上げ、今動き始める」ようなイメージでポーズを作成しました。力強さ(Power)、好奇心は左手近くのエネルギーや鉄人28号周囲の白色オーラでも表現し、手の形状は力強さを持つようかなり意識しました。サイバチックな背景は「現代の情報化社会」をイメージし、遠近感と形状にこだわっています。また看板デザインということで、鉄人28号が正面から見え、カッコいいなと思ってもらえるような配置や色使いを選びました。

応募 No.03



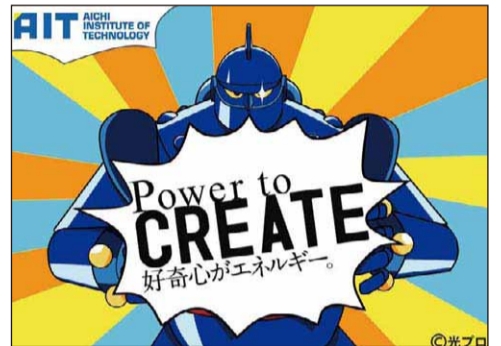
私の制作した看板デザインは、新たに鉄人28号を書き下ろし、迫力のあるデザインに仕上げました。背景や看板中央、鉄人28号の手に黄色い稲妻を描くことによって、キャッチコピーである「エネルギー」が溢れている様子表現しました。全体の色合いを青色と黄色の2色で構成し、愛工大らしさを出せたと思います。キャッチコピーである「Power to CREATE」は、愛工大ロゴを参考にし、オリジナルのタイポグラフィを作りました。大きく描いた鉄人28号と稲妻により、エネルギーでインパクトの強いデザインに仕上がったと思います。

応募 No.04



キャッチコピーである「Power to CREATE 好奇心がエネルギー。」が目立つ様中心に置き、エネルギーに見立てた円を鉄人28号が持っているというデザインにしました。周りの色の異なる円は、好奇心を抱くものは人それぞれ異なりそれぞれにエネルギーを発揮するという意味を含めました。

応募 No.05



「好奇心がエネルギー」のキャッチコピーを意識して、配色やデザインを明るくポップに仕上げてみました。更に、明るくだけでなく鉄人28号がもつ力強さも表現しました。

応募 No.06



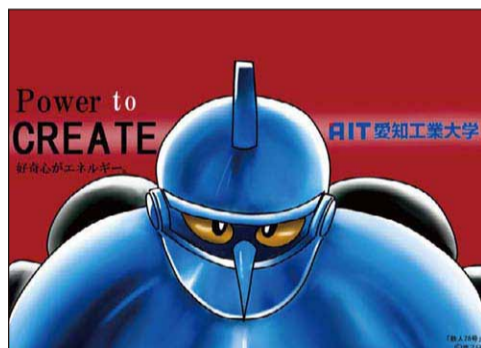
「Power to CREATE 好奇心がエネルギー。」というキャッチコピーから、ものづくりへの情熱をもつ愛工大生を思い描きデザインしました。全体の雰囲気として、テクノロジーによる近未来的なタッチにしたいと考えていて、SF風の鉄人28号はイメージに合致していたので、そこを活かし表現できるように掛けた。

応募 No.07



キャッチコピーは「Power to CREATE 好奇心がエネルギー。」というところから見た人の好奇心をくすぐるような絵を作ろうと思い、愛工大らしい青色をメインカラーにしながらカラフルで物量の多い画面を考えました。制作は3DモデリングソフトBlenderとペイントソフトMedibangを使用しています。

応募 No.08



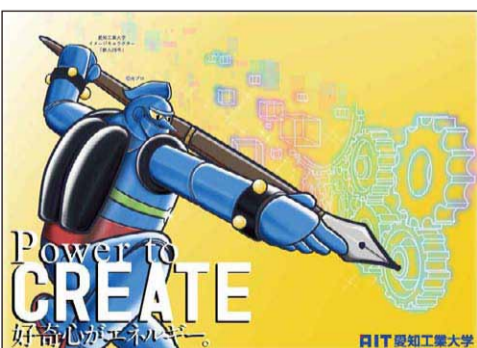
キャッチコピーの「Power」「エネルギー」という部分の力強さを表現するために鉄人28号の力強い目つきを表現しました。また、背景を赤にすることで青色である鉄人28号と対比が生まれ、より目つきから来る力強さや、内に秘める好奇心などを強調しています。

応募 No.09



「Power to CREATE 好奇心がエネルギー。」というコンセプトから人によって好奇心から見えるものも、作られるものも違い、人それぞれの創造がその人の未来を作り出してほしいという願いを込めました。鉄人28号が3つの窓枠で切り取られ異なるデザインにし、多様な創造、好奇心、未来があることを表しました。

応募 No.10



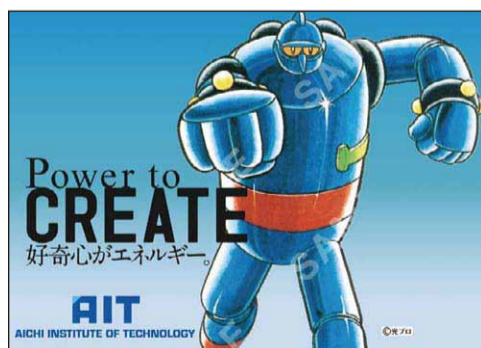
キャッチコピーのイメージを具体化するため、本作品のテーマは「好奇心を原動力に未来を創造する」としました。学生一人ひとりが主人公であることの比喩としてイメージキャラクター鉄人28号に筆を執ってもらい、歯車一つずつ描き、噛み合い、七色に輝く未来を創造するワンカットとなっています。歯車(アナログ)から、ゲームやコンピュータを想起させるもの(デジタル)へ変化していく様子で「未来の創造」を表現し、それをペンで描くという身近な行為で表現することで、自分にもできるという思いを持ってもらえると考えます。

応募 No.11



新しい技術が生まれる中、地球を飛び出して宇宙までも技術を発展させていきたいという思いで描きました。様々な学部があり、多種多様な愛工大なので、背景に3色の宇宙を重ねてみました。文字のフォントは遊び心を取り入れ、好奇心をくすぐられるようなものにしました。

応募 No.12



この作品には、コロナ禍でなかなか思うように活動できなかったこの時期に自由に外に出てなんでも挑戦したいという願いも込めて、青空の下で躍動する学生を表現したいと思いこのような作品を作りました。さらに、文字の配置などは拳に合わせるように力強く大きめにキャッチコピーを配置し一瞬見ただけでも伝わるようにシンプルに仕上げました。だんだんと戻りつつある生活に追い風かしたいです。

応募 No.13



power to CREATEという文字にクリエイティブさを表すためにpower toには手書き風のフォントを、CREATEという文字は自分で書きました。周りには落ち着いた印象の青色を置き、中心に情熱を表すようなオレンジと光が差しているイラストを置くことで湧き出すエネルギーを表現しました。どちらの鉄人28号も前向きな印象を与えるイラストを使用し、未来に希望を持つ姿をイメージしてデザインをしました。

投票方法

L-Camの
学内アンケートにて
2020年11月30日(月)
までに投票して下さい。

選考方法

学生からの投票、学内会議にて1点の採用作品を決定します。

結果発表

2020年12月 受賞者に通知するとともに、
本学ホームページ、L-cam、学内掲示、学園通信(2月末発行)にて発表。

看板設置期間

2021年4月1日から1年間

問い合わせ先

法人事務局 広報課
ait60@aitech.ac.jp



AIT 愛知工業大学

〒470-0392 愛知県豊田市八草町八千草1247

TEL:0565-48-8177(直通)

FAX:0565-48-0277(直通)

https://www.ait.ac.jp